



事務局だより NO.7

学校の備品 (志比内小)

「楽器のバスマスターが納品されました。

これまで使っていたバスマスターの内臓スピーカーが壊れて音

が出なくなったため、別の外付けのスピーカーをケーブルでつないで使っていましたが、学芸会に納品が間に合ってよかったです。」

以上、志比内小・松田特派員でした。



家庭版

発行:19/10/30
東神楽町共同学校
連携事務局(室長
坂田 淳哉 83-
2413 中学校内)

連絡先

東神楽中学校
83-2413(明石)

東神楽小学校
83-2344(清川)

東聖小学校
83-3055(箱崎・
土屋)

忠栄小学校
83-3205(長谷
川)

志比内小学校
96-2146(松田)

教育委員会
83-5406(米津)

事務局ホームページについて



前号でもお知らせしたとおり、各学校の近況や学校情報の提供、各種手続きなどの情報提供のため共同学校連携事務局ホームページを立ち上げました。

「<https://h-kagura-c-schools.jimdofree.com/>」

QRコードからアクセス可能です。



スマホやタブレットにも対応しています。

各校ブログの閲覧パスワードを変更しました。

「east2019kagura」です。

教育環境整備アンケートについて

教育環境整備アンケートにご協力いただきありがとうございます。アンケート回収数は174件。東神楽町のP戸数は小中併せて800戸ほどなので回収率は全体のおよそ20%です。集計データから、全体の傾向を見ていきます。

まず、今年度開始した教材費等の共同徴収については、概ね順調に移行できたと受け止められています。(95.4%)文科省は学校で集めている教材費を自治体で集める「公会計化」を推奨しています。公会計化すると、徴収予定額があらかじめ学校に配当されるので、業者への支払いが滞ることがありません。また、現在は年2回で集めているところを10回で集めることも可能になり振替手数料も不要になります。(賛成71%)

中学校の学力テスト公費化(無償化：年960～1280円)については、98%の方に評価いただきました。今後、公費化を検討してほしい項目としては、希望の多かった順にスポーツ振興センター掛金、給食費、通学バス代、修学旅行・宿泊研修費、制服・ジャージが主なものでした。学校からの要望と併せて、要望していきたいと考えます。

学校施設の改善については、学校を問わず夏季の教室環境を懸念する声が多く、エアコンの設置を求めるものが圧倒的でした。町内の小中学校では、教室も保健室も職員室も校長室もエアコンが整備されているところは全くありません。

機械の設置数が多いパソコン室だけエアコンが入っていますが、24時間放熱しているサーバーパソコンは職員室に設置されているため、普段は使っていません。

次に改善要望が多かったのは東聖小学校のトイレと水道の増設でした。エアコンは全校から要望が出ていましたが、トイレと水道は東聖小単独で要望が出ていましたので、割合としては非常に多くなっています。

そのほかの項目については各学校へ通知しています。

今回のアンケートで、ある程度、ご家庭の意向を把握することができました。町の広報でも書かれているとおり、東神楽町の予算は必ずしも潤沢ではありません。このため、政府や文科省が示す指針の全てを整備することは困難な状況です。整備の優先順位を判断する基準の一つとして、今回のアンケートは大変貴重なものです。今後、町内各校の共通要望事項の優先度決定等に反映していきます。

※「事務室だよりはカラーでなくて良い」とのご意見を複数いただきましたので、今回はモノクロにしました。カラー版はホームページをご覧ください。